

臨床医学（生活と疾病Ⅲ）シラバス

（専攻科理療科3年次に履修）

【授業目標】

理療の見方・考え方を働かせ、疾病と日常生活の関わりに関する実践的・体験的な学習活動を通して、施術を行うために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 施術を行うために必要な疾病と日常生活の関わりについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- (2) 疾病と日常生活の関わりに関する課題を発見し、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師としての職業倫理を踏まえて合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 疾病と日常生活の関わりについて、地域や社会を支えるあん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師を目指して自ら学び、適切かつ合理的な施術に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【授業の概要】

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の臨床現場で西洋医学の観点から患者の病能を観察するための知識を学ぶ。医療面接、視診、触診、生化学的検査などの検査法から各診療科目ごとの疾患各論を学習する。

◇使用教科書 1（出版社）：「生活と疾病Ⅲ（臨床医学各論）第5版 中巻」（日本ライトハウス）

使用教科書 2（出版社）：「生活と疾病Ⅲ（臨床医学各論）第5版 下巻」（日本ライトハウス）

◇総時間：105時間（3単位）

◇指導計画

月	単元・題材名
4	内分泌疾患
5	腎・泌尿器疾患
6	血液・造血疾患
7	膠原病・膠原病類似疾患
9	膠原病・膠原病類似疾患 一般外科
10	麻酔科とペインクリニック 眼科疾患
11	耳鼻咽喉科疾患
12	婦人科疾患
1	精神科疾患 小児科疾患
2	感染症